

- ・この使用上のご注意は、YS燃料サブタンクを取付けられたお客様に必ずお渡しください。
- ・この使用上のご注意をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

YS 燃料サブタンク

使用上のご注意

● 寸法表 (UN-R34適合品)

型 式	YS No.	容量(ℓ) (呼び)	寸 法 mm				質量(kg)
			長さ(A)	奥行(B)	高さ(H)	ステー間隔(L)	
1 型	T-150E	100	1050	367.4	292.4	700	20.0
2 型	T-210E	190	690	602.8	502.8	350	29.8
	T-218E	200	725	602.8	502.8	350	30.5
	T-228E	250	900	602.8	502.8	550	37.0
	T-230E	293	1040	602.8	502.8	650	43.0
	T-238E	300	1075	602.8	502.8	650	43.5
31 型	T-314E	200	825	603.2	453.2	550	39.6
	T-316E	250	1020	603.2	453.2	650	44.5
	T-318E	300	1220	603.2	453.2	650	49.5
A 型	T-A20E	200	850	653.2	429.2	450	38.0
	T-A30E	300	1175	653.2	429.2	750	48.5
3 型	T-338E	300	975	633.2	533.2	500	48.0
4 型	T-428E	130	700	532.4	392.4	400	21.0
	T-438E	150	800	532.8	392.8	400	24.6
	T-448E	200	1050	532.8	392.8	650	30.8
	T-458E	250	1275	532.8	392.8	800	36.8
5 型	T-538E	100	762	532.4	282.4	400	17.7
6 型	T-638E	150	975	532.8	322.8	500	25.3
	T-648E	200	1275	532.8	322.8	800	33.3
7 型	T-738E	350	1220	603.2	503.2	450・450	53.0
	T-748E	400	1405	603.2	503.2		58.0
8 型	T-828E	190	580	652.8	552.8	350	32.0
	T-848E	290	880	652.8	552.8	450	42.5

※ステー間隔は指示寸法の±10mm以内で取付けてください。
この取扱説明書に関する問い合わせは下記のところまでお願いいたします。

〒475-0828 愛知県半田市瑞穂町8丁目12番地2
TEL 0569-21-3324 FAX 0569-21-3369
ホームページ: <http://www.ystank.co.jp>

YST YSタンク株式会社

I. 定義とシンボルマーク

「危険」、「警告」、「注意」について本使用上のご注意では次のような定義とシンボルマークが使用されています。

いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってください。

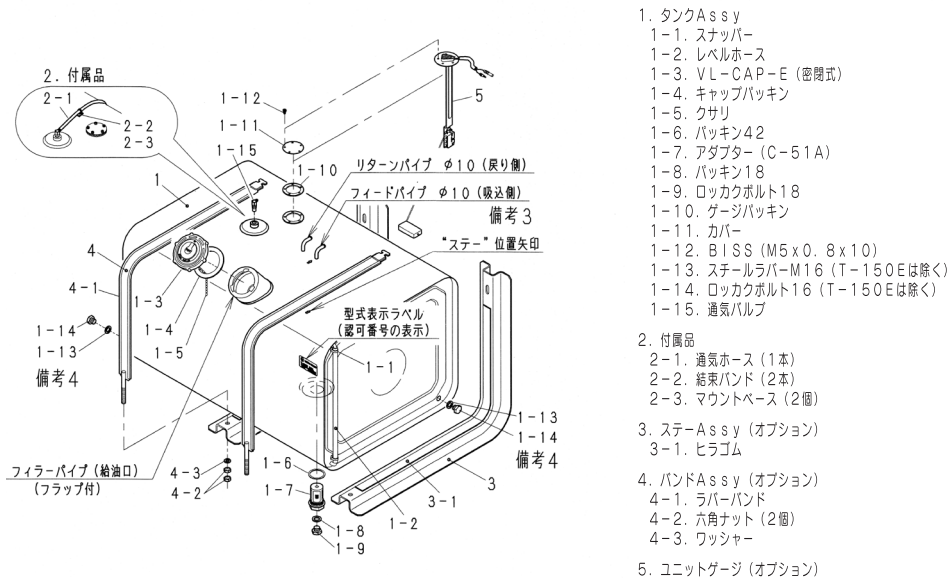
危険：危険を無視した取扱いをすると、死亡または重傷を負うことが想定される内容です。

警告：警告を無視した取扱いをすると、死亡または重傷を負う可能性が想定される内容です。

注意：注意を無視した取扱いをすると、傷害を負う可能性及び物的損害等の発生が想定される内容です。

1. YS燃料サブタンク構成部品及び各部の名称

・下図はEマーク付タンク（UN-R34適合品）を示します



1. タンクAssy
 - 1-1. スナップバー
 - 1-2. レベルホース
 - 1-3. VL-CAP-E (密閉式)
 - 1-4. キャップパッキン
 - 1-5. クサリ
 - 1-6. パッキン42
 - 1-7. アダプター (C-51A)
 - 1-8. パッキン18
 - 1-9. ロックカホルト18
 - 1-10. ゲージパッキン
 - 1-11. カバー
 - 1-12. BISS (M5x0.8x10)
 - 1-13. スチールバーM16 (T-150Eは除く)
 - 1-14. ロックカホルト16 (T-150Eは除く)
 - 1-15. 通気バルブ
2. 付属品
 - 2-1. 通気ホース (1本)
 - 2-2. 結束バンド (2本)
 - 2-3. マウントベース (2個)
3. ステアAssy (オプション)
 - 3-1. ヒラゴム
4. バンドAssy (オプション)
 - 4-1. ラバーバンド
 - 4-2. 六角ナット (2個)
 - 4-3. ワッシャー
5. ユニットゲージ (オプション)

備考：1) タンクの取付けにはタンク型式に合わせた専用の取付け部品を使用してください。

2) メインタンクとして使用する場合は、タンク型式及び車種に合わせたユニットゲージを使用してください。

3) T-150Eの吸込側、戻り側パイプは上図に対し左右逆となり、パイプはφ8です。

4) T-150Eには側方連結用プラグ (1-13、1-14) は付いておりません。

II. Y S 燃料サブタンク使用上の注意

1. 燃料タンク付近は火気厳禁です。

⚠危険 : 燃料タンク付近での火気の使用はもちろん、引火しやすいものも置かないでください。火災の危険があります。

2. 運転前には必ず始業点検を行ってください。

⚠警告 : 運転前には必ず始業点検を行い、燃料の漏れはないか、ステー、バンドのねじ部にゆるみがないかを確認してください。

- ・タンクから燃料の漏れはないか。
- ・ホースやプラグからの燃料漏れはないか。
- ・ステー、バンドのねじ部にゆるみはないか。

3. 給油時の注意

⚠危険 : 軽油以外の燃料は絶対に使用しないでください。
火災及びエンジントラブルの危険があります。

⚠注意 : 燃料給油時は給油ノズルをフィルターパイプ内のフラップに対し無理な方向には挿入せずに確実に押し込んだ状態で給油し、給油が自動停止するところまでとしてください。（継ぎ足し給油はしないでください）

- (1) 寒冷地または寒冷地に行く場合は寒冷地用の軽油を給油してください。
軽油が凍結し、エンジンが始動しないことがあります。
詳しくはガソリンスタンドでご相談ください。
- (2) 給油後、フィルターパイプ付近にこぼれた軽油はふき取ってください。

4. フィラーキャップについて

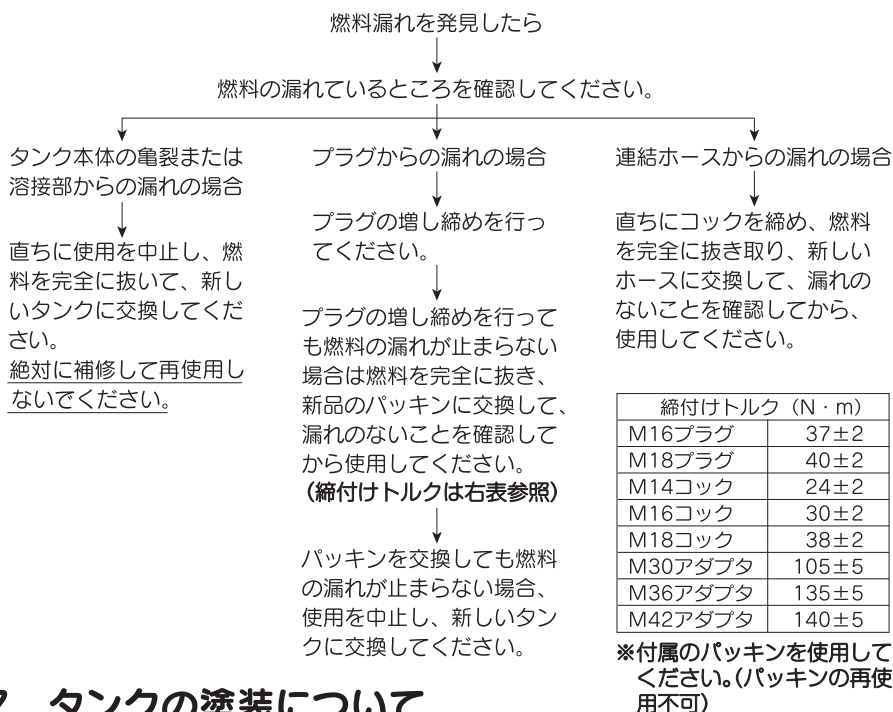
- (1) フィラーキャップを取付ける場合は、ストッパー位置まで確実に回してください。
なお、ご使用時はキャップ表面の「UP」刻印が常に上側となるように燃料タンクに装着してください。
[不完全な取付けにより燃料が吹き出したり、異物がタンク内に入り込みエンジントラブルの原因になります。]
- (2) 給油時には、フィラーキャップに異常がないかを確認してください。
[フィラーキャップのバネ板の変形やゴムパッキンの劣化は燃料漏れにつながります。新品と交換してください。
専用のクサリでフィルターパイプと連結されているか。]
- (3) フィラーキャップを紛失した場合は、購入先にご相談の上、弊社製の専用のフィラーキャップを取付けてください。

5. タンクを連結して使用している場合は

⚠ **警告** : 始業点検時、連結部から燃料漏れがないことを確認してください。
: 給油中及び給油直後（特にそのまま車庫等で駐車する時）は必ずコックを締めてください。道路及びタンクの取付け条件によってはタンクの通気バルブより燃料が逆流することがあります。

6. 燃料漏れを発見したら

⚠ **危険** : タンク本体及び接続部からの燃料漏れを発見したら、直ちに以下の処置をとってください。



7. タンクの塗装について

- (1) タンクは防錆のため、定期的に塗装をしてください。
塗装する場合は、古い塗料及び油脂分を取り除いてから行ってください。
また、錆を発見した場合は直ちに錆を取り除き、補修塗装してください。
- (2) ステア、バンド、保護板のクッション材（ゴム）には塗料を塗らないでください。
- (3) タンク本体を塗装するときは、タンク前面に貼り付けてある“型式表示ラベル”には、塗料を塗らないでください。マスキング等をして、塗装後も表示内容が確認できるようにしてください。Eマーク付タンクは認可番号の表示義務がありますので型式ラベルを破損してしまった場合は、購入先にご相談ください。